

会議録（１）

会議の名称	令和７年度第１回飯能市水道事業運営審議会	
開催日時	令和７年９月３日（水） 開会 午後２時００分 閉会 午後３時２１分	
開催場所	飯能市役所本庁舎５階 第３委員会室	
議長氏名	野田 裕康	
出席委員	野田 裕康、島田 利二、佐武 泰史 柿沼 伊予子、松本 早苗、岸本 貴志	
欠席委員	大河原 章吉、小熊 しげ子	
説明者の 職 氏 名	参事兼水道業務課長 西島 正樹、水道工務課長 橋本 典久 水道業務課主幹 細田 和穂	
傍聴者の数	２人	
会議次第	別紙のとおり	
配布資料	資料１：飯能市水道ビジョン—経営戦略プラン—（案）〈第１～第２章〉 資料２：令和６年度飯能市水道事業会計決算書（案） 資料３：令和６年度飯能市水道事業会計決算書中収益費用明細書の参考資料（案） 資料４：水道事業運営審議会開催予定表 資料５：飯能市水道事業中期経営計画（令和３年度～７年度）の事業評価について（案）	
事務局職員 職 氏 名	上下水道部長 斉藤 昌幸 参事兼水道業務課長 西島 正樹 水道業務課主幹 細田 和穂 水道業務課主査 齊藤 義次 水道業務課主任 鈴木 雄貴	水道工務課長 橋本 典久 水道工務課主査 伊藤 幸一 水道工務課主査 永岡 久和 水道工務課主査 齋木 崇 水道工務課主任 玉井 慎乃介

会議録（２）

議事の概要（経過）・決定事項	
1	開会
2	会長、市長あいさつ
3	諮問 新井市長から野田会長へ諮問書を手交した。
4	議事 (1) 飯能市水道ビジョン〈経営戦略プラン〉の改訂について (2) 飯能市水道事業の経営状況について 事務局から配布資料に基づき説明し、質疑応答を行った。
5	その他 事務局から今後の予定等について説明をした。
6	閉会

会議録（３）

	— 午後２時００分開始 — １．開会 ２．会長、市長あいさつ ３．諮問 新井市長から野田会長へ諮問書を手交した。 ４．議事
議長	はじめに「議題（１）飯能市水道ビジョン〈経営戦略プラン〉の改訂について」を議題とします。 事務局より説明をお願いします。
水道業務課長 水道工務課長	それでは、「議題（１）飯能市水道ビジョン〈経営戦略プラン〉の改訂について」ご説明させていただきます。 【資料１】に基づき説明 水道業務課長 P 1～P 11、 水道工務課長 P 12～P 25 説明は以上です。
議長	ここまでの説明で、何かご意見ご質問等ございましたら挙手願います。
委員	６ページについて、１日最大配水量の説明があったのですが、１日の平均配水量を教えてください。
水道工務課長	令和６年度の年間１日平均配水量は２７，６９８ｍ^３となっております。
議長	他にご意見ご質問がないようでしたら、引き続き説明をお願いいたします。
水道業務課長	【資料１】に基づき説明 水道業務課長 P 26～P 53 説明は以上です。
議長	ここまでの説明で、何かご意見ご質問等ございましたら挙手願います。

委員	35ページに記載されている類似団体平均との比較について、低い数値を示しているとあるが、施設の稼働率や施設上の類似団体の平均を実際の状況と見比べて載せたほうがいいのではないかと思います。また、説明の中で年間4～6億円程度を投資していると説明があったのですが、46ページでは逆に今後50年間で約1,660億円と記載があるのですが、この1,660億円はどのように試算したのでしょうか。
経理担当リーダー	こちらの試算につきましては、水道事業で所有している台帳の工事取得価格にデフレーターを掛け、今の評価に直し試算したのになります。
委員	この1,660億円は小岩井浄水場や本郷浄水場等の全ての施設を更新した費用でよろしいですか。
経理担当リーダー	本郷浄水場を除いた全ての施設を法定耐用年数で更新した費用の試算となります。
委員	最初のところで本郷浄水場の休止を検討していますとなっていますが、46ページの内部環境のところでは何の説明もなく、1,660億円が出てきているので、水道に携わっている人以外はどこ部分の更新費用なのかを丁寧に明記しないと分からないと思います。施設について本郷浄水場を今後休止するのであれば、22ページでクローズアップして、今回の水道ビジョンで打ち出していないと後ろの経営計画とリンクしてこないのではないかと思います。
水道業務課長	ご意見を踏まえて今後計画をしていきます。
議長	他にここまでの説明で、何かご意見ご質問等ございましたら挙手願います。 私から質問させていただきます。53ページの課題について、施設効率性として、漏水により有収率が低下していると記載があります。老朽管の布設替はかなりの年月をかけて行っていると思いますが、それでもまだ有収率が低下しています。悪化しているのか、それとも改善しているのかを教えてください。
水道工務課長	有収率が低迷している理由と致しましては、管路の更新も行っているのですが、それ以上に管路の経年化が進んでいるため、有収率が低迷している状況となっています。

議長	他にここまでの説明で、何かご意見ご質問等ございましたら挙手願います。
委員	料金の改定等については、本当に必要な施設整備がどの程度あるのか提示した上で、捨てるものは捨てるなどしていかないと経営計画が立たないと思います。全国の数値や近隣の団体と足並みを合わせていては本当に必要な費用が見えてこないのので、今後、本当に必要な費用がどの程度あるのかを審議しなければいけないと思います。
議長	他にご意見ご質問がないようでしたら、議題（１）を終了いたします。 続きまして「議題（２）飯能市水道事業の経営状況について」を議題とします。事務局より説明をお願いします。
経理担当リーダー	それでは、「議題（２）飯能市水道事業の経営状況について」ご説明させていただきます。【資料２，３】に基づき説明 説明は以上です。
議長	ここまでの説明で、何かご意見ご質問等ございましたら挙手願います。
委員	令和６年度で約３，１００万円の赤字で、今年度は現状見込みで２億円の赤字になるという認識でよろしいですか。
経理担当リーダー	予算上ですが令和７年度は、２億円弱の赤字となる見込みです。
委員	現金預金について、飯能市の水道事業は資金がショートしないよう工事等の支払を行っていると思うのですが、支払がどの程度あるのかを明確にしておかないと一般市民や議員の方からは資金が潤沢にあるように見えてしまいます。現金をどの程度確保しておかなければいけないのかを示す必要があると思います。 併せて、現在の資金は過去の資金に収益が積み重なって増えたのか、それとも支払等で資金が減って現状の資金になっているのかを教えてください。
経理担当リーダー	資金をどの程度確保すべきかは、給水収益の１年分の約１３億円を確保できるように水道ビジョンの計画で予定をしています。 資金規模についてですが、過去の状況では、２０億円を超え

議長	る内部留保資金があつた時期もありましたが、工事などの支払いに充ててきたことから、今回の計画を作成するタイミングでは現状の資金規模まで減少したものです。 他にここまでの説明で、何かご意見ご質問等ございましたら挙手願います。 他にご意見ご質問がないようでしたら、議題（２）を終了いたします。 それでは、以上をもちまして本日の議題は全て終了しましたので、議長の職を解かせていただきます。委員の皆さま、長時間にわたりご協力ありがとうございました。 ５．その他
水道業務課主査	それでは、今後の日程についてお知らせします。資料４をご覧ください。次回審議会の予定は、９月２９日（月）午後２時からを予定しております。会場は、市役所別館北側にあります富士見地区行政センターです。以降の予定については記載のとおりです。 事務局からは以上ですが、委員の皆さまから何かございますでしょうか。
委員	今後の第２回、第３回では具体的に何を議題に行うのかまだ決まっていないのでしょうか。
水道業務課主査	予定では本日は水道ビジョンの第１～２章の審議を行いましたので、次回は第３～４章を議題にする予定です。次回の審議会では、今後、何を議題に行うのかをお伝えしたいと思います。
委員	諮問の中でいつまでに回答をするという記載がなかったので、今後のスケジュールが現状見えていません。次回の審議会では、スケジュールが分かるものをいただきたい。
水道業務課主査	次回の審議会ではスケジュールが分かる資料をお渡ししたいと思います。 ６．閉会 — 午後３時２１分終了 —

議事の内容・概要を記載し、相違ないことを証するためにここに署名します。

令和 年 月 日

会長氏名 _____